

整理 No.	23	分類	コンクリートがれき、その他	
会 社 名	電気化学工業株式会社			
担 当 者	五十嵐 数馬			
連 絡 先	TEL	03-5290-5361	FAX	03-5290-5085
	E-mail	kazuma-igarashi@denka.co.jp		
技術の名称	デンカ クロルフィックス			
概 要 (150 字程度)	海水を含んだがれきを利用して、鉄筋コンクリート構造物を構築する際、塩化物イオンによる鉄筋腐食が懸念される。クロルフィックスを、モルタルやコンクリートに添加する事で、有害な可溶性塩化物イオンを固定化し、鉄筋腐食を抑制する効果が期待できる。			
技術登録等	特になし			
技術の概要	(1)作用機構 ・クロルフィックスは、モルタルやコンクリートに添加する事でセメント水和物のCa(OH) ₂ と反応し、塩化物イオンの固定化に優れた3CaO・Al ₂ O ₃ ・Ca(OH) ₂ ・12H ₂ O〈ハイドロカルマイト〉を生成する。がれきに付着した塩分と反応してフリーデル氏塩を形成し、固定化する。凍結防止剤や、海からの飛来塩分などの外来塩分に対しても効果を発揮する。			
	(2)標準添加量 ・セメントに対して5～10%。 (3)使用方法 ・生コンプラントでコンクリートを練り混ぜる際に塩素固定化材クロルフィックスを配合する。			
次頁 あり・ なし	防錆効果 鉄筋促進腐食1年後における鉄筋の発錆状況 腐食面積率:18.6% OPC 腐食なし クロルフィックス:7% デンカ クロルフィックスによる鉄筋の防錆効果			

